

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET File Security for Linux V7.2 を正しくご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
- ・ 本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。
- ・ 本製品をインストールする場合は、root 権限 (スーパーユーザー) でインストールしてください。
- ・ 本製品はセキュア OS の AppArmor には対応していません。
- ・ 本製品は Secure Boot には対応していません。
- ・ 本製品をインストールするには OS リポジトリに接続できる必要があります。
- ・ 本製品のインストール時に不足しているパッケージについてはインストール時に合わせて OS リポジトリから取得しインストールされます。
- ・ 本製品のインストールを行う前に、導入されているプログラムを可能な限りアップデートしてください。
- ・ 本製品は、ESET File Security for Linux V4.5 からの上書きインストールには対応していません。

- ・ 本製品をインストールするコンピューターに前提となるプログラムが導入されていることを確認してください。
 - kernel 2.6.32-431 以降か kernel 3.10.0-514 以降または kernel 4.18.0-80 以降のバージョン
 - glibc 2.12 以降のバージョン
 - elfutils-libelf-devel (RHEL8/CentOS8 のみ必要)
 - libselinux (RHEL, CentOS のみ必要。最新パッケージをご利用ください)
 - selinux-policy-devel (SELinux 有効で利用される場合)
- ・ 本製品をインストールするコンピューターには、上記のほかに次のプログラムがインストールされます。
 - RHEL, CentOS, SUSE Linux でインストールされるパッケージ
 - openssl
 - kernel-devel
 - gcc
 - perl
 - RHEL, CentOS でインストールされるパッケージ
 - kernel-headers
 - SUSE Linux でインストールされるパッケージ
 - kernel-default-devel
 - kernel-macros
 - linux-glibc-devel

※ 不足している記載パッケージと依存性関連のパッケージが OS リポジトリより取得、導入されます。

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルは「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ kernel バージョンについて

本製品のリアルタイムファイルシステム保護は以下記載の kernel バージョンを揃える必要があります。

RHEL, CentOS

- kernel, kernel-devel, kernel-headers

SUSE Linux

- kernel-default, kernel-devel, kernel-default-devel, kernel-macros

□ ミラーサーバーを使用したアップデートについて

本製品をミラーサーバー経由でアップデートする場合は、V7 用ミラーツールを使用するか、ESET Endpoint Security V7、ESET Endpoint アンチウイルス V7、ESET File Security for Microsoft Windows Server V7 のいずれかでミラーサーバーを作成する必要があります。

□ setgui コマンド使用時の挙動について

本製品で setgui コマンドを使用し Web インタフェースの設定を変更した場合、ログイン中の Web インタフェースはログオフされますが、ブラウザ更新を行わないと「製品が応答していません」と表示されログインできない現象を確認しております。設定の変更後はブラウザの更新をお願いいたします。

■ 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

プログラムの変更点について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/2293?site_domain=business

□ プロキシサーバー経由のアクティベーションができない現象について

本製品をアクティベーションする際、プロキシサーバーを経由したアクティベーションができない現象を確認しております。アクティベーションを行う際は、一時的にインターネットに直接接続できるようにしていただくか、オフラインライセンスファイルをご利用ください。

□ 隔離ログをリアルタイム表示するコマンドが正常動作しない現象について

本製品の隔離管理コマンド(/opt/eset/efs/bin/quar)のオプション「--follow」を利用し隔離ログをリアルタイムで表示させようとするときリアルタイム表示されない現象を確認しております。

□ パフォーマンス除外の登録内容によって挙動が異なる現象について

本製品の WebGUI を開き、「設定>検出エンジン>基本>パフォーマンス除外」からパフォーマンス除外設定を行うと以下の現象が発生することを確認しております。

設定例) パフォーマンス除外にてパス「/root」を除外

リアルタイム保護：「/root」が除外される

カスタム検査 ：「/root」が除外されない

回避策としてパフォーマンス除外設定に「/root/*」を指定することにより、リアルタイム保護、カスタム検査より除外されることを確認しております。

- ソフトウェアアンインストールタスクで本製品をアンインストールできない

SUSE Linux Enterprise Server 15 で本製品を使用している環境に対して、ESET PROTECT Cloud、ESET PROTECT または ESET Security Management Center の「ソフトウェアアンインストール」タスクを用いたアンインストール処理が失敗する現象を確認しています。

本製品をアンインストールする際は、手動でアンインストールしてください。

- ミラーツールを使用して構築したミラーサーバーから検出エンジンのアップデートをおこなうと、エラーが発生する現象について

モジュールの取得先に、ミラーツール（Window Server 向け / Linux Server 向け）を使用して構築したミラーサーバーを指定していると、以下のエラーが発生する場合があります。

「アップデートファイルのダウンロード中にエラーが発生しました。」

本現象は、インターネット上の ESET 社のアップデートサーバーから検出エンジンのアップデートをおこなうことで、回避できます。

なお、検出エンジンが最新に更新されていれば、本現象は一時的なエラーとなりますので、エラーを無視してご利用ください。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>